

射水市立新湊小学校 令和5年12月18日



# はまっこ

令和5年度—第9号 校長 竹林 浩樹



## 学校にお寄せいただきました 声・ご協力に感謝申し上げます

よいお年を  
お迎えください



いよいよ年の瀬を迎えました。つい先日始まったように感じる2学期も、22日には終業式を迎えます。今年度は、たくさん子供たちをほめることを目当てに、スタートしました。いろいろな機会に子供たちは「楽しく チャレンジ チェンジ」を合言葉に活躍してくれました。特に今学期は、学習発表会や創校150周年記念式典、放生津小学校との交流活動等、大きな行事や交流会が続き、子供たちは大きく成長したように感じています。併せて、子供たちをたくさんほめる機会に恵まれました。

ある研修会に参加した際に、「子供のほめ方には2種類ある」ということを教わりました。一つは、行動をほめること。学習発表会での演技や声の大きさ、式典や交流会での活躍の様子等、場面を捉えてたくさんほめてきました。子供たちがやり遂げたことや努力したことを認めてきました。もう一つは、子供たちの存在そのものをほめることです。これは、特別なことをしなくてもほめられる、存在するだけでほめられるというものです。どちらもとても大切ですが、ご家庭で特に大切にさせていただきたいのは、後者の方です。〇〇さんがいてくれるだけでうれしいと伝えられるのは、家族の他にあまりないからです。私も子育て真っ只中のときは、頭の中では理解していても、なかなか実行できませんでした。後悔があるんですね。ですから、子育て真っ只中の保護者のみなさんにチャレンジしていただけたらうれしいのです。「存在そのものを認められている」と思えるだけで、成功も失敗もする自分を「価値ある存在」という自己肯定感を育てることができます。自己肯定感をもてた子供は、友達との違いを理解し、認め、友達を思いやることもできます。優劣に関係なく、「そこに〇〇さんがいてくれるだけで十分」という温かいメッセージをぜひお願いいたします。その際には、目をつないでほめてあげてください。お子さんが小さいご家庭なら手を握ったり、ハグしたりしながらほめてあげてください。私もはまっこたちの親になったつもりで、これからも温かいメッセージを大切に伝えていきたいと思っております。

21日の保護者懇談会で、通知表をお渡しします。懇談会の中からそして通知表から、お子さんのほめるところをたくさん見付けて、いつもより多方面からほめてあげてください。よろしくお願いいたします。

## 小さな小さな音楽会 開催

12月13日(水)の長休み、本校の多目的ホールで管楽器クラブの高野さんと梶井さんによるクリスマスコンサートが行われました。クリスマスの時期に合わせてロンドンデリーの歌、クリスマスメドレー、シングル・ベルの3曲を選曲し、演奏してくれました。シングル・ベルの演奏では、教頭先生始め、教職員がサプライズ参加して会場は大いに盛り上がりました。アンコールではシングル・ベルの演奏に合わせて集まった子供たち全員で合唱しました。小さな小さな音楽会は、大きな大きな感動を残してくれました。



# はまっこたちの活動の様子を紹介します



1年生 生活科「保育園との交流」 秋をテーマに「遊びランド」開いて交流しました。



2年生 生活科「動くおもちゃランド」 試行錯誤してつくったおもちゃ、1年生を招待して楽しみました。



3年生 特別活動「夢をもつことの大切さ」 カターレ富山の鍋田選手をお迎えし、夢教室を行いました。



4年生 休み時間 ひまわり級の秋祭り「射的と「釣り堀」コーナーをみんなで体験しました。



5年生 体育科「ソフトバレー大会」 学習した成果を放生津小5年生との交流活動で確かめました。



6年生 薬物乱用防止教室 講師の方をお招きして薬物は「ダメ、ゼッタイ！」と誓いました。

## 2023年もお世話になりました

今年も新型コロナウイルス及びインフルエンザ感染拡大防止のため、何かとご協力をいただき、改めて感謝申し上げます。子供たちは、23日（土）から冬休みに入ります。「冬休みのしおり」や生徒指導のたより等を確認していただき、有意義な冬休みとなるようお願いいたします。

1月9日（火）の3学期始業式で元気な子供たちに会えることを楽しみにしています。2学期にお寄せいただきました心温まる言葉やご協力に対し感謝申し上げますと共に、来る3学期も変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。皆様、どうぞよい年をお迎えください。



【ゴルゴ松本氏と「祝」を演じる児童】



子供たちの様子は、本校ホームページでもご覧いただけます。

